2026 年 11 月 12 日
SB C&S 株式会社

SB C&S、マイナ保険証で受付から会計・決済までをセルフで完了できる「PayCAS Check IN」「PayCAS Check OUT」提供開始

～マイナ保険証と連携した自動受付・精算管理システムに関する特許も取得～

SB C&S 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：草川 和哉、以下「SB C&S」）は、クリニックにおけるマイナ保険証を利用した受付※1 から会計・決済までの一連の流れをセルフ化する「PayCAS Check IN（ペイキャス チェックイン）」および「PayCAS Check OUT（ペイキャス チェックアウト）」の提供を開始します。



医療機関では、人手不足やスタッフの業務負担が課題となる中、受付や会計をはじめとする事務作業の効率化が求められています。また、マイナ保険証の普及やオンライン資格確認の原則義務化、さらに電子処方箋の普及に向けた取り組みなど、医療 DX も進展しています。こうした中、患者の来院から受付、診察、会計・決済までの一連の流れをつなぎ、患者の利便性向上と医療従事者の業務負担軽減を両立する仕組みの重要性が高まっています。

「PayCAS Check IN」は、マイナ保険証によるオンライン資格確認と連携し、初診・再来にかかわらず患者自身で来院時の受付を行うことができます。受付情報は自動的に、電子カルテやレセプトコンピュータに反映することで※2、受付のセルフ化によるスムーズな患者対応を実現するとともに、クリニックの受付業務の省人化・効率化を支援します。

「PayCAS Check OUT」は、診察後にレセプトコンピュータでの医事会計金額と自動連動し、患者自身で会計・決済を行えます。受付時に発行された QR コードを決済端末で読み取ることで会計情報を呼び出し、対応する決済方法を選択して支払いを完了できます。そのため、特に電子処方箋を希望する患者にとっては窓口に立ち寄ることなく会計・決済を済ませて帰宅できることが可能になります。待ち時間の短縮とスムーズな受診体験を実現でき、クリニックの会計業務の省人化・効率化を支援します。さらに、コンパクトな構成で、窓口でも簡単に配置可能です※3。

「PayCAS Check IN」と「PayCAS Check OUT」を活用することで、受付から会計・決済までの一連の流れをセルフ化し、限られた人員の効率的な配置を支援するとともに、患者の待ち時間短縮や利便性向上に貢献します。なお、SB C&S は、マイナ保険証によるオンライン資格確認システムと連携し、受付から精算までを支援する自動受付・精算管理システムに関する特許を取得しています（特許第 7840468 号）。

SB C&S は今後も、業界のさまざまなパートナーと協力し、クリニックの受付・会計業務の効率化と患者の利便性向上を支援し、持続可能な医療の未来を築くために、医療 DX を推進します。

※1 マイナ保険証を使用しない場合、受付は手動での対応となります。

※2 連携可能な電子カルテ・レセプトコンピューターの機種は、順次拡大する予定です。

※3 設置に必要なスペースや自動釣銭機（オプション）の導入については、別途お問い合わせください。

【製品の詳細】

https://check.paycas.clinic/

Wevery！チャンネル 河村伸哉
医院向けホームページ制作サービス「Wevery！」を手掛ける河村伸哉氏が、本サービスの開発において監修および共同開発に携わっています。
https://youtu.be/WT6dsMMlPu0

【製品に関するお問い合わせ】

SBCASGRP-PayCAS_SYS@g.softbank.co.jp

PayCAS について

「PayCAS」は、キャッシュレス決済導入をワンストップで提供できるサービスです。クレジットカード・電子マネー※4・QR コードもコンパクトな端末 1 台で対応。煩雑な手続きが必要だったサービス導入までの時間を短縮し、スムーズにキャッシュレス決済を導入いただけます。
https://www.paycas.jp/

※4 本サービスは電子マネー決済には対応しておりません。

- PayCAS および PayCAS Check IN/OUT は SB C&S 株式会社の登録商標です。
- 「QR コード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。